

## 一本松地域サロン交流会開催～☆

ドキドキの交流会のはじまり

10月13日、一本松地域の3サロンが一本松公民館に集まり、サロン交流会を行いました。

今回は、サロン代表者会で「交流会をしたいい！」という一本松地域のサロンが複数あり「それなら、みんなで交流会をしたら、久々に会う人ともいるかもしれない。一本松地域で交流会をしよう」という声から、打ち合わせを重ね実現しました。

各サロン、当日まで準備が大変だったと思います。そんな心配の中、みんなで力を合わせて楽しみながら準備が出来たという話を聞きました。その成果もあって、各サロンのブースの飾りや看板も可愛く工夫されていました。

当日は27名が集まり、久しぶりに会う人との会話が盛り上がり、昔を懐かしむ声でにぎわいました。交流会が始まるとテイクアウト販売、サロン紹介、ポーリング大会、スペシャルゲストの坪崎さん（サロンうみ）にハーモニカの生演奏を披露していただき、たくさんの「アンコール」の声がありました。

今回の交流会は、対策を行ったうえ、久しぶりの人数での集まりだったため、終わった後には、晴れやかな元気な気持ちになりました。また、地域の人の「交流会に参加したい」という声も聞かれ、第2弾の交流会を楽しみに会が終了しました。

### 久しぶりの再会 にこぼれる笑顔



テイクアウト  
バザー開催♪  
どれも手作りです☆



愛南町社協の声  
岩村 崇弘 活動の卵

愛南町社協の岩村です。今年4月から愛南町役場保健福祉課へ出向し、今年度から始まった「重層的支援体制整備事業」を担当しております。この事業は「相談支援」「参加支援」「地域づくり」の3つの支援を一体的に行っています。

私は、主に「相談支援」を担当し、属性・世代・相談内容にかかわらず、包括的（ワンストップ）に受け止め、課題解決に向け関係機関と連携しながら支援を行っています。

サロンの中でも、何かお困りごとを抱えている人がいましたら、情報提供をお願いいたします。また、サロンへも訪問させていただき、気軽に相談していただけるよう、顔の見える関係づくりに努めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

### エール！サロンに届け！

地域包括支援センターは地域で活動しているサロンやグループへの支援を行っています。介護予防に関する講話や体操、レクリエーション等の希望がありましたら、地域包括支援センターまで連絡お待ちしております！！



包括支援センター  
長岡 真子

サロン  
訪問記

## サロンさくら

### 楽しい美味しいお誕生日会♪



もちろんプレゼントもあるよ♪

一本松中川地区「サロン・さくら」では、3ヶ月に一度お誕生日会を開催しています。このお誕生日会では、地元の新鮮で愛情のこもった食材が色とりどり華やかなご馳走となって並び、会場に入った瞬間に気持ちが盛り上がります。

会が始まるとお誕生日の歌をみんなで歌い、プレゼントが贈られます。みんなが、年に1度のお誕生日を楽しく笑顔で迎えることを大切にしていることがとてもよく伝わり、私たちもほっこりとした気持ちになります。

サロンさくらでは、「ピンピンコロリ」を合言葉に脳トレや体操、家でも実践できるようラジオ体操カードに似たものを作ったりもしています。みなさん、サロン活動が日々の生活に馴染み、なくてはならない団体として地域にもサロンが根付いています。



サロンは一人一人を見守る地域の拠点である

【第2話】「学校から帰宅しても家の人がない家庭を把握し、  
サロン活動の一環として声掛けやお世話をしている」

昔は、おじいちゃんおばあちゃんが同居していた家庭も多くありましたが、核家族化が進み、愛南町内でも、小学生がいる共働き世帯が珍しくなくなっています。そんな中、町内では、子どものうしろを車がゆっくりついてきたり、知らない人に話しかけられ、追いかけられるなどの複数の事案が発生しており、子どもたちを犯罪や事件から守る「地域の目」の必要性がますます高まっています。

今年の7月に、あるサロンへ行きました。そこでは、笹飾りを作り、町内の施設や地域の子どもたちに毎年配っていると教えてくれました。下校中の子どもたちがサロンが開催されている集会所へ「おばちゃん来たよ〜!」と寄り、「おかえり〜」とサロンの方が迎えます。「学校どうやった? 今日はお菓子もあげるけんね!」。また、低学年には、「笹飾り持つの大変やろ? 家までもっていこうね」と、一緒に家まで送ったり、本当のおばあちゃんのように愛情たっぷりで見守り(関わり)を行っていました。

普段から、登下校の挨拶や犬の散歩などの時に、サロンの人から声掛けを行ったり、サロン活動の一環で三世代交流として、そうめん流しやクリスマス会などを通じて、地区の小中学生を持つ家庭とつながり、お互いの顔を知る機会もあります。

「地域の目」は、子どもたちを守る防犯や、地域のおばあちゃんの存在が身近に感じ見守られる安心感につながります。また、子どもから保護者へ地域のつながりが自然と広がり、暮らしやすい地域づくりが出来ている、という愛南町内の素敵なお話でした。



愛南町社協では、だれもが集い関われる小さな畑を作っています。今はまだ職員が慣れない畑仕事に戸惑い失敗しながらも環境を保っています。



夏野菜  
収穫  
できたー!



じゃがいもを  
植えました! ✨  
初めての試みです...



畑づくりから  
スタート!  
(耕しています。)  
(慣れない作業...)



畑づくりを教えてくださいませんか~!!



サロン日より「愛南NOKOTO」は、愛南町社会福祉協議会ホームページにも掲載しております。スマートフォンの「バーコードリーダー」で、このQRコードを読み取り接続するとご覧いただけます。